

おさなみ

本庄小学校 学校だより 第10号

令和6年12月23日

文責 西村



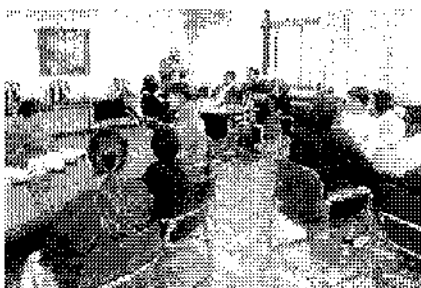
多くの体験活動や行事により学びを深める充実した2学期を終えました

2学期の始めから長い期間、半袖で登校していた子どもたちが、ここ1か月ほどで一気にコートやジャンパーをはおって登校するようになりました。秋の訪れを楽しみ間もなく、かけ足で冬がやってきたような、そんな慌ただしい季節の移ろいの中で、学校では、運動会やマラソン大会、校外学習、音楽会、展覧会に向けた作品づくり、道徳教育研究発表大会など、多くの行事や学びがあり、充実した時間を過ごすことができました。保護者の皆様には、教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

さて、明日から子どもたちが楽しみにしている冬季休業が始まります。楽しいイベントやおでかけなどの計画があり、うきうきしている子どもも多いようですが、安全に気をつけて過ごし、年末の大掃除などは家族の一員として役割が果たせるようにしてほしいと思います。

第3、4回学校運営協議会より ～こんな地域に、こんな学校に、～

第3回、第4回の学校運営協議会は、6年生の子ども達が参加させていただき、本庄地区の未来や本庄小学校のこれからについて話をしました。



第3回の学校運営協議会では、子どもと委員さんを変えたグループに分かれ、「こんな本庄地区に…」を話し合いました。



子ども達からは、『今の本庄地区は、自然がいっぱいで、地域の方々が温かくてあいさつをしたら笑顔で返してくれることや地域の人々が仲がよいのが、よいところである』といったことや『とってもいいところだけど、学用品をすぐにもうることができるコンビニのような店があったらいいな。』（『コンビニのようなお店』も『地域の人で経営する、地域の人が集える店』ということだそうです。）などの声があがりました。

第4回の学校運営協議会については、インフルエンザが流行していたことから、リモートで交流をしました。子どもたちが、本庄小のことを振り返り、学校運営協議会の委員さんにアドバイスをもらう形にしました。子どもたちからは、『あいさつ』のこと、『言葉遣い』のこと、『地域の人たちと交流できるイベント』のことなど、自分たちの現状について話しました。

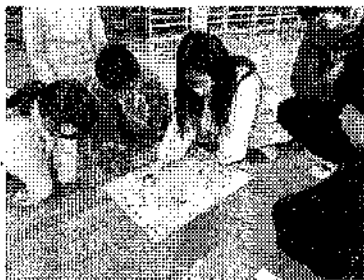
まだまだ、子どもたちは、客観的に自分たちのことを振り返ることが難しいところがありますが、学校運営協議会の方々からいただいたアドバイスを生かし、より自分たちの学校に磨きをかけられるよう、子どもたちと考える取組を進めていきたいと考えています。



この2回の学校運営協議会を通じて感じたことは、本庄地区は、学校や地区での活動の中で、子ども達と地域の方々との交流が多くあること、そして、その中で人の温かさなどを確実に感じていることです。当たり前のように地区の行事に参加し、当たり前のように地域の方々と交流できること、その中で子どもたちの優しさや自己肯定感が育まれていることを実感しました。

人権週間／「やさしさあふれる学校」にするために…

12月10日の世界人権デーを前に、2日(月)～6日(金)を本庄小学校人権週間としました。



2日には、子ども達のスローガンである「やさしさあふれる学校」にするために全校児童で話し合い、考えました。

子ども達が考える「やさしさあふれる学校」とは、『誰かが泣いていたら大丈夫って声をかけられる学校』『ありがとうがいっぱいの学校』『ふわふわ言葉(思いやりのある優しい言葉)をつかえる学校』『助け合える学校』『言葉の暴力をしない』『みんな公平に接することができる不平等がない学校』などです。それを一人ひとりが班のみんなに伝えた後、今

の自分が「できていること」「できていないけどした方がいいこと」について交流しました。

その班の話し合いの中では、自分の考えをしっかりと伝える姿や、その言葉に一生懸命に耳を傾ける姿がありました。また、うまく伝えられない班のメンバーが最後まで話したとき思わずその班の子どもたちが拍手をしている場面も見かけました。子どもたちの話し合いの姿を見て、これこそが人権を尊重している姿だと感じうれしく思いました。

この交流後、『やさしさあふれる学校にするために』教室で自分と向き合い、思ったことや考えたことを書きました。話し合いの中で班のメンバーの考えを聞き、改めて大切だと思ったことなどもあるようです。

書いた文章を載せておきます。



～児童の作文より～

ぼくは、縦割りでも話し合ってた気がついたことがひとつありました。それは、人のことを考えることです。それをきいて、ぼくは、大事だと思って、いつもやることにしました。わかってよかったなと思いました。

やさしさあふれる学校にするために、言葉づかいをもう一度、考え直したい。他の班の発表を聞いていると思ひやりという言葉が多く出てきたし、自分の班でも出ていたので、思ひやりに心がけたい。

わたしは、〇〇さんの「人のことを考えている」というのがいいなと思いました。

これからは、人のことを考えてこうしていきたいと思いました。なぜかという、人のことを考えて、こうすると「なかまはずれ」をつくらないようになると思ったからです。

ぼくは、ちくちく言葉(人を傷つける言葉)をなくしたいし、みんな楽しい学校にしたいと思いました。ちくちく言葉を言ってしまっていたかもしれないから、ちくちく言葉を言いかえて(自分の思いがきちんと伝わる言い方で)言いたいと思いました。

1月～2月上旬の行事予定

1/ 7日(火) 3学期始業式 11:20一斉下校

8日(水) 給食開始、全校14:00下校

9日(木) 1～3年 発育測定、訪問貸出

10日(金) 4～6年 発育測定、JRC活動

16日(木) 避難訓練(不審者対応)

17日(金) クラブ活動、PTA地域委員会

親子読書の日(17日(金)～26日(金)まで)

20日(月) 学校応援団(朝読書)

20日(月)～24日(金) 学校給食週間

23日(木) 本校入学説明会(午後)

27日(月) 学校応援団(朝読書)

2/ 3日(月) 本庄フェスタ

PTA家庭教育学級:スマホ教室

3日(月)～7日(金)ふれあい週間

4日(火) 安曇川中学校入学説明会

5日(水) 4・5・6年スキー教室

7日(金) JRC活動、同窓会理事会

年末年始の学校への連絡について

年末・年始休業【12月27日(金)～1月5日(日)】中に、事故、けが、病気、転出入など、緊急連絡が必要な場合は、市役所代表(25-8000)にご連絡ください。